

スポーツの聖地づくり関連予算概要 (R4 当初予算)

資料 6

- ・令和4年度スポーツの聖地づくり関連予算は、オリパラの完了に伴い 21 億円 4,700 万円減額の 30 億円 3,200 万円余
- ・増加要因としては、幅広い世代への部活動指導員の拡充配置等のほか、スポーツコミッションの推進体制の整備によるもの →引き続きスポーツの聖地づくりを推進

単位：千円

区 分			R3 当初	R4 当初	増 減
スポーツによる健康づくりの推進	幅広い世代への生涯スポーツ振興	1 子どもの運動習慣の確立 2 成人期に地域社会や職場でスポーツに親しむためのきっかけづくり 3 高齢期の健康長寿のためのスポーツ推進 4 女性のスポーツ参画	166,309	205,228	38,919
	スポーツ施設の整備と利活用の促進	1 多くの人々がスポーツに親しむことができる場の提供と人材の確保 2 地域スポーツの担い手となる地域スポーツクラブの充実	2,480,007	2,204,977	▲275,630
	計		2,646,316	2,410,205	▲236,111
スポーツを通じた共生社会の実現	スポーツ文化の醸成と トップアスリートの活躍によるスポーツへの 関心喚起と 理解促進	1 個々に合わせた可能性を発掘し、磨きあげるジュニア世代の育成 2 活躍する姿が多くの人に夢や感動を与えるトップアスリートの育成・支援 3 選手の能力を引き出す指導者の資質向上 4 競技力を活用した機運醸成	454,659	431,321	▲23,338
	障害の有無にかかわらず スポーツ振興	1 障害者スポーツの裾野拡大 2 パラアスリートの発掘・育成・支援	46,437	49,250	2,813
	計		501,096	480,571	▲20,525
地域特性を活かした スポーツ交流の推進	スポーツによる交流促進	1 スポーツを通じた多様な交流の推進 2 スポーツコミッションによる地域活性化の推進	88,500	87,400	▲1,100
	交流を促進するための体制整備		23,500	54,576	31,076
	計		112,000	141,976	141,976
東京 2020 オリパラ自転車競技開催推進事業費			1,921,000	0	▲1,921,000
スポーツの聖地づくり関係予算合計			5,180,412	3,032,752	▲2,147,660

スポーツ局 予算事業一覧

資料6-2

スポーツ政策課

(単位：千円)

No	事業名	R4当初 (一般財源)	R3当初 (一般財源)	増減 (一般財源)	事業内容等
1	スポーツ交流推進事業費	25,000 (23,195)	30,000 (23,195)	△ 5,000 (0)	スポーツ交流施策の推進 ・富士山女子駅伝負担金 ・プロスポーツ連携 ・全国規模スポーツ大会開催事業費助成
2	サイクルスポーツ県づくり事業費	14,400 (14,400)	23,500 (23,500)	△ 9,100 (△ 9,100)	サイクルスポーツの聖地実現に向けた事業実施及び施策検討 ・地域のスポーツ情報集約、発信等 ・イタリアとの交流推進 ・サイクルスポーツの聖地創造会議の開催
3	スポーツ振興基金積立金	108 (0)	14,580 (14,227)	△ 14,472 (△ 14,227)	スポーツ振興基金運用益の積立
4	スポーツコミッション推進事業費(新規)	54,576 (32,535)	0 (0)	54,576 (32,535)	スポーツを活用したまちづくり・地域活性化への取組 ・推進体制の構築 ・先進モデル事業の実施
5	大規模国際スポーツ大会レガシー推進事業費(新規)	64,300 (61,300)	0 (0)	64,300 (61,300)	オリパラ1周年記念イベントの開催 ラグビー文化の継承とラグビー聖地化に向けた取組
-	東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー推進事業費	0 (0)	76,700 (69,450)	△ 76,700 (△ 69,450)	≪大規模国際スポーツ大会レガシー推進事業費に統合≫
-	ラグビー聖地化推進事業費	0 (0)	124,800 (120,585)	△ 124,800 (△ 120,585)	≪大規模国際スポーツ大会レガシー推進事業費に統合≫
	計	158,384 (131,430)	269,580 (250,957)	△ 111,196 (△ 119,527)	

スポーツ振興課

No	事業名	R4当初 (一般財源)	R3当初 (一般財源)	増減 (一般財源)	事業内容等
1	生涯スポーツ振興事業費	31,000 (11,978)	37,700 (15,460)	△ 6,700 (△ 3,482)	日常的にスポーツに親しむ機会の充実 ・県民スポーツレクリエーション祭 ・しずおかスポーツフェスティバル ・総合型地域スポーツクラブへの支援体制の強化
2	体育関係団体助成	2,370 (2,370)	2,370 (2,370)	0 (0)	スポーツの振興等を図るための体育関係団体に対する助成 ・スポーツ推進委員連絡協議会 ・県体育協会 ・赤十字水上安全奉仕団
3	障害者スポーツ振興事業費助成	39,000 (32,236)	56,333 (49,569)	△ 17,333 (△ 17,333)	スポーツ活動を通じて障害のある人の社会参加を促進 ・障害者スポーツ応援隊 ・わかふじスポーツ大会(県障害者スポーツ大会)の開催
4	スポーツ施設管理運営費	464,000 (464,000)	470,000 (470,000)	△ 6,000 (△ 6,000)	県立スポーツ施設の管理運営 ・指定管理：県立水泳場、県富士水泳場、県武道館 ・中期維持保全計画以外の備品購入 ・外部評価委員会
5	スポーツ施設修繕事業費	261,800 (33,800)	343,500 (90,500)	△ 81,700 (△ 56,700)	劣化診断結果を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施
6	競技力向上対策事業費	219,250 (193,750)	303,300 (280,800)	△ 84,050 (△ 87,050)	本県の競技力向上に向けた取組 ・国体選手強化 ・指導者スキルアップ ・段階に応じたスポーツ指導 ・ICTを活用したリモート指導

No	事業名		R 3 当初 (一般財源)	増減 (一般財源)	事業内容等
7	「ふじのくに」アスリート支援・育成事業費助成(新規)	135,000 (133,000)	0 (0)	135,000 (133,000)	スポーツ文化の醸成を図るため、トップアスリートへの支援、ジュニアアスリートの発掘・育成強化を推進 ・オリンピック選手候補支援、アスリート強化 ・アスリート雇用支援 ・ジュニア強化支援、発掘・育成
8	「ふじのくに」パラアスリート支援・育成事業費助成(新規)	57,300 (50,800)	0 (0)	57,300 (50,800)	スポーツ文化の醸成を図るため、パラアスリートへの支援等を推進 ・パラ選手候補支援、国際大会出場選手への助成 ・全国障害者スポーツ大会派遣
9	ハイパフォーマンス支援事業費(新規)	12,700 (12,700)	0 (0)	12,700 (12,700)	世界に通用するアスリートを輩出するため、医科学・食育に基づく各種支援を実施 ・準高地トレーニングの効果検証 ・医科学的見地からの女性アスリート活躍支援 ・スポーツ食育のホームページの作成
-	パラサイクリング推進事業費	0 (0)	8,030 (8,030)	△ 8,030 (△ 8,030)	《障害者スポーツ振興事業費助成に統合》
-	スポーツイノベーション推進事業費	0 (0)	21,000 (21,000)	△ 21,000 (△ 21,000)	《競技力向上対策事業費、ハイパフォーマンス支援事業費に統合》
-	2020東京オリンピック・パラリンピック「ふじのくに」スポーツ推進事業費	0 (0)	23,000 (23,000)	△ 23,000 (△ 23,000)	《「ふじのくに」アスリート支援・育成事業費、「ふじのくに」パラアスリート支援・育成事業費に統合》
	計	1,222,420 (934,634)	1,265,233 (960,729)	△ 42,813 (△ 26,095)	

オリンピック・パラリンピック推進課

No	事業名	R 4 当初 (一般財源)	R 3 当初 (一般財源)	増減 (一般財源)	事業内容等
-	東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技開催推進事業費	0 (0)	1,921,000 (148,750)	△ 1,921,000 (△ 148,750)	R 3 完了
	計	0 (0)	1,921,000 (148,750)	△ 1,921,000 (△ 148,750)	

スポーツ局 計②	1,380,804 (1,066,064)	3,455,813 (1,360,436)	△ 2,075,009 (△ 294,372)	
----------	--------------------------	--------------------------	----------------------------	--

## ふじのくに健康長寿プロジェクトの推進

(健康局健康増進課)

## 1 概要

①健康長寿プログラムの普及、②健康マイレージ事業、③企業との連携、④健康長寿の研究、⑤重症化予防対策の5本柱による「ふじのくに健康長寿プロジェクト」を推進している。

平成29年度から令和元年度までは、健康経営に着目し「しずおか“まるごと”健康経営プロジェクト」を実施した。また、令和2年度からは、民間との協働による「働く人等の運動習慣の改善及び食生活の改善」に取り組んでいる。

## 2 令和4年度事業内容（予算：6,284千円）

名称	内 容
1 健康長寿プログラムの普及	<p>①ふじ33プログラム※1の普及 運動習慣や食生活の改善に加え、積極的な社会参加をメニューに取り入れた本県独自の健康長寿プログラムの普及 ・県内市町・企業等への実施支援及び各種啓発 ・シニア版の普及啓発</p> <p>②減塩55プログラム※2の普及・展開 本県に多い脳血管疾患の予防に向けた減塩プログラム ・市町・企業等での自己チェック票活用推進 ・企業への「お塩のとりかたチェック票」の普及 ・減塩につながる環境整備</p>
2 健康マイレージ事業	健康づくりメニューの実践で一定のポイントを貯めた住民が、指定された協力店で各種特典を受ける健康マイレージ制度を実施する市町を支援 令和元年度から全35市町で実施（市町独自事業1市を含む）
3 企業との連携	<p>①健康づくり優良企業の表彰 健康づくりに積極的に取り組んでいる企業に対する知事褒賞、取組事例紹介のパンフレットの作成</p> <p>②健康づくり推進事業所宣言の展開 企業・事業所が取り組む従業員の健康づくりのための具体的な目標を宣言として募集、認定証を発行</p> <p>③健康づくりアドバイザー派遣</p>
4 健康長寿の研究	特定健診データを分析し、結果を市町別、医療保険者別、市町地区別にマップ化。市町別地域別保健活動等に活用 ・令和3年度は令和元年度分（約72万人）のデータを収集、分析
5 重症化予防対策	<p>①重症化予防体制整備 ・専門家等による糖尿病等重症化予防対策検討会の開催 ・医療関係者、市町、県による連絡調整会議の開催</p> <p>②重症化予防指導者養成研修 人工透析予備群に対する介入に係る研修会の実施</p>

※1 ふじ33プログラム

④普段の生活で、⑤実行可能な、③運動・食生活・社会参加の3つの分野の行動メニューを、③3人一組で、まずは3か月実践することで、望ましい生活習慣の獲得を目指すこと

※2 減塩55プログラム

平成27年度より5年で5%の減塩を目指すよう、チェック票に沿った食生活をする事

## 地域部活動推進事業

(健康体育課)

## 1 事業目的

中学校における令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、スポーツ庁の委託を受けて、生徒にとって望ましい持続可能な部活動と教員の負担軽減の両立を実現するための実践研究を行う。

## 2 事業概要

(単位：千円)

名 称	内 容	R 3 当初	R 4 当初	備 考
地域運動部活動 推進事業 (運動部)	地域の実情を踏まえ、地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体の確保などの課題に総合的に取り組むために、拠点校において実践研究を行う。	1,675	5,800	スポーツ庁 委託事業
地域部活動推進 事業(文化部)	中学校の休日の部活動の段階的な地域移行に向け、拠点1地域を設け、モデル事業を実施する。	951	700	文化庁委託事業 義務教育課執行
計		2,626	6,500	

## 3 令和4年度事業計画

## (1) 運動部

拠点市を1市から2市に増やして、実践研究を行う。

地域移行に向けた県内市町の取組みを紹介する説明会を開催する。(回数：1回)

## (2) 文化部

拠点地域1市町を対象に実践研究を行う。(政令市を含め県内1市町を対象)

## 4 令和3年度事業実績

## (1) 運動部

拠点校	部活動	時 期	内 容
掛川市 (東中学校 ・西中学校)	水 泳	5月～6月	・第1回地域部活動研究委員会(6/14実施) ・地域部活動説明会
		6月～9月	・各中学校又は総合体育館「さんりーな」での体験練習会(全10回) ・第2回地域部活動研究委員会(9/21実施)
		10月～1月	・土曜練習会、火曜練習会(全29回) ・第3回地域部活動研究委員会(1/20実施)

## (2) 文化部

拠点校	部活動	時 期	内 容
掛川市 (城東中学校)	吹奏楽	4月～5月	・第1回地域部活動研究委員会 (6/14 実施) ・体験入部 (全3回)
		6月～1月	・土曜練習会、火曜練習会 (各34回)
		8月～11月	・市内中学校合同練習会 ・第2回地域部活動研究委員会 (9/21 実施)
		1月	・成果発表会 ・第3回地域部活動研究委員会 (1/20 実施)